

Q1. 組織文化とは、「組織のメンバーが共有している価値観や規範のこと」と定義します。
貴社の現在の組織文化として、当てはまるものをお選びください（全て）。

* (複数選択)

社員が中心となる方法でマネジメントされている

人間関係が建設的であることに重きが置かれている

対立が回避されていて、人間関係が良好である

長年の慣習や上下関係を重視する方向で、社員を管理している

上意下達の階層構造で社員が統制され、参加型の意思決定が行われていない

成功を報いない一方で、失敗は罰する

対立が蔓延しているため、消極的では企業活動に参加できない

地位に基づく権威が基盤になっている

競争に勝つことに価値があり、良い成果を上げると報われる

精力強く勤勉に働くことに価値が置かれている

自身の立てた目標を実行できる人が評価される

創造性や質、成長に価値が置かれている

当てはまるものはない

Q2. 貴社の理想の組織文化として、当てはまるものをお選びください（全て）。

* (複数選択)

社員が中心となる方法でマネジメントされている

人間関係が建設的であることに重きが置かれている

対立が回避されていて、人間関係が良好である

長年の慣習や上下関係を重視する方向で、社員を管理している

上意下達の階層構造で社員が統制され、参加型の意思決定が行われていない

成功を報いない一方で、失敗は罰する

対立が蔓延しているため、消極的では企業活動に参加できない

地位に基づく権威が基盤になっている

競争に勝つことに価値があり、良い成果を上げると報われる

精力強く勤勉に働くことに価値が置かれている

自身の立てた目標を実行できる人が評価される

創造性や質、成長に価値が置かれている

当てはまるものはない

Q3. 貴社の現在の組織文化について、どのように評価していますか。当てはまるものをお選びください（一つ）。
*

好ましい

どちらかといえば好ましい

どちらかといえば好ましくない

好ましくない

わからない

Q4. Q3で「好ましい」「どちらかといえば好ましい」と回答した方にお聞きします。
好ましい組織文化があることにより、どのような効果が生じていますか（全て）。
*（複数選択）

生産性の向上

イノベーションの実現

業績の向上

円滑なコミュニケーション

従業員エンゲージメントの向上

ウエルビーイングの向上

休職率の低下

離職率の低下

企業のブランドイメージの向上

意思決定スピードの向上

競合他社との差別化

その他

特に効果は生じていない

Q5. Q3で「どちらかといえば好ましくない」「好ましくない」を選んだ方にお聞きします。
組織文化が好ましくないことにより、どのような問題が生じていますか（全て）。
* (複数選択)

生産性の低下

イノベーションを実現できない

業績の低下

コミュニケーションが取れない

社内政治や社内対立の増加

従業員エンゲージメントの低下

ウェルビーイングの低下

休職率の上昇

異職率の上昇

企業のブランドイメージの低下

意思決定スピードの低下

競合他社との差別化を図れない

その他

特に問題は生じていない

Q6. 貴社の現在の組織文化を変える必要があると思いますか（一つ）。
*

変える必要がある

一部は変えなくてよいが、大部分を変える必要がある

大きく変えなくてよいが、一部は変える必要がある

変える必要はない

その他

わからない

Q7. Q6の回答について、その理由を自由にご記入ください。
理由

0文字

Q8. 組織文化の浸透をリードしている部門や役職として、当てはまるものをお選びください（一つ）。
*

- 経営者
- 役員
- 人事部門
- 人事部門以外のバックオフィス
- 組織開発部
- 経営企画部
- ダイバーシティ＆インクルージョン推進部
- ミドルマネジメント層
- 一般社員
- 組織文化に関する業務を専門とする部門・役職
- その他
- 特にない

Q9. 人事部門として、組織文化の浸透をリードしてほしい部門や役職として、当てはまるものをお選びください（一つ）。
*

- 経営者
- 役員
- 人事部門
- 人事部門以外のバックオフィス
- 組織開発部
- 経営企画部
- ダイバーシティ＆インクルージョン推進部
- ミドルマネジメント層
- 一般社員
- 組織文化に関する業務を専門とする部門・役職
- その他
- 特にない

Q10. 組織文化を形成することの重要性について、貴社の各層はどのように認識していますか（各一つ）。

*

経営層

- 重要である
- やや重要である
- あまり重要ではない
- 重要ではない
- わからない

管理職

- 重要である
- やや重要である
- あまり重要ではない
- 重要ではない
- わからない

一般社員

- 重要である
- やや重要である
- あまり重要ではない
- 重要ではない
- わからない

人事部門

- 重要である
- やや重要である
- あまり重要ではない
- 重要ではない
- わからない

Q11. 貴社が組織文化を形成する方法として、当てはまるものをお選びください（全て）。

*

（複数選択）

- ビジョンやバリューの明確化
- トップからのビジョンやバリューの発信
- トップと従業員の対話（タウンホールミーティングなど）
- 組織文化に関する教育や研修
- ビジョンやバリューに則った行動指針
- ビジョンやバリューに則った評価
- コミュニティ活動の推進（社内サークル、ワークショップ、勉強会など）
- オフィスレイアウトの工夫（フリーアドレスなど）
- 従業員を対象とした調査（アンケート、ヒアリングなど）
- 採用でのカルチャーフィット
- 社外発信を通じたカルチャープランディング
- その他
- 特に行っていない